

財務省第2入札等監視委員会第1回定例会議審議概要

開催日及び場所	平成20年10月3日(金) 仙台国税局3階会議室	
委員	委員長 高田 敏文(東北大学大学院経済学研究科会計大学院教授) 委員 青木 雅明(東北大学大学院経済学研究科会計大学院教授) 委員 齋藤 誠(東北学院大学法学部教授)	
審議対象期間	平成20年4月1日(火)～平成20年6月30日(月)	
抽出案件	5件	(備考)
競争入札(公共工事)	2件	契約件名: (H20)手形住吉住宅(2号棟)及び南館住宅建設工事設計業務 契約相手方: 株式会社塩見仙台支社 契約金額: 23,415,000円 契約締結日: 平成20年6月27日 担当部局: 東北財務局総務部会計課
		契約件名: 仮称弘前西ヶ丘宿舎建設工事 契約相手方: 南・マルノ・堀江経常建設共同企業体 契約金額: 510,300,000円 契約締結日: 平成20年4月25日 担当部局: 仙台国税局総務部営繕監理官
随意契約(公共工事)	-件	
競争入札(物品役務等)	1件	契約件名: 自動車用燃料の購入 契約相手方: カメイ株式会社宮城支店 契約金額: 41,071,401円(単価契約予定調達総額) 契約締結日: 平成20年4月1日 担当部局: 仙台国税局総務部会計課
随意契約(物品役務等)	2件	契約件名: 普通財産業務委託契約(秋田県分) 契約相手方: 株式会社三成建設エンジニアリング 契約金額: 13,329,000円(単価契約予定調達総額) 契約締結日: 平成20年4月1日 担当部局: 東北財務局総務部会計課
		契約件名: 福島県内税務署の清掃等委託業務 契約相手方: 常光サービス株式会社 契約金額: 5,134,500円 契約締結日: 平成20年4月1日 担当部局: 仙台国税局総務部会計課
応札(応募)業者数1者関連	1件	競争入札(物品役務等)「自動車用燃料の購入」に同じ
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	
	次葉のとおり	回答
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>【審議対象期間の契約事案】 応札（応募）業者が1者となった契約案件の傾向・特徴を説明していただきたい。</p> <p>【事案1】 契約件名：(H20)手形住吉住宅(2号棟)及び南館住宅建設工事設計業務 契約相手方：株式会社塩見仙台支社 契約金額：23,415,000円 契約締結日：平成20年6月27日 担当部局：東北財務局総務部会計課</p> <p>契約の当事者は支社なのか。</p> <p>実際の仕事は本社と連携して行うのか。</p> <p>例えば、法的な問題が発生した場合は、本社は関係ないと言えるのか。</p> <p>宿舍の設計に当たり、何か特殊な技能は必要なのか。</p> <p>1者応札の理由は何か。</p> <p>入札公告期間に問題はないのか。</p>	<p>一般競争入札については、特に入札の参加に制限を設けていないため、具体的な理由は不明である。(東北財務局)</p> <p>一般競争入札については、WAN機器の保守のように、構築システムとの関連がある案件や、電気の購入契約のように業者が限定されている案件がある。</p> <p>随意契約したものには、乗用車の賃貸借契約のように、入札が不調となった案件がある。(仙台国税局)</p> <p>支社である。</p> <p>本件のような大きな業務の場合は連携して行うものと思われる。</p> <p>本社も関与してくると思われるため、関係ないとは言えないのではないかと。</p> <p>民間のマンション建設等の設計と同様であり、特殊技能は要さない。</p> <p>等級的にも業務履行が可能な業者は10数者あり、業界紙での広報も実施している。</p> <p>入札時点での手持ち業務量が関係している可能性もあるが、正確な理由は不明である。</p> <p>必要な図面の仕様等をすべて仕様書に記載しているため普通の会社であれば対応可能であり、期間の問題はない。</p>
<p>【事案2】 契約件名：普通財産業務委託契約(秋田県分) 契約相手方：株式会社三成建設エンジニアリング 契約金額：13,329,000円(単価契約予定調達総額) 契約締結日：平成20年4月1日 担当部局：東北財務局総務部会計課</p> <p>3年間契約を延長できる理由は何か。</p>	<p>平成18年度の企画競争の際に、契約期間は1年度であるが、年度ごとに業務を遅滞なく処理している場合、3年間契約できることとしている。</p>

意見・質問	回 答
<p>毎年、業務が終了した時点で業務のチェックを行っているのか。</p> <p>監査は誰が行うのか。</p> <p>業者への依頼範囲は。</p> <p>【事案3】 契約件名：仮称弘前西ヶ丘宿舎建設工事 契約相手方：南・マルノ・堀江経常建設共同企業体 契約金額：510,300,000円 契約締結日：平成20年4月25日 担当部局：仙台国税局総務部営繕監理官</p> <p>入札前に辞退するというのは、どのようなケースなのか。</p> <p>落札率が99.8%の理由は何か。</p> <p>この企業体は、同種の宿舎建設で、何か実績はあるのか。</p>	<p>毎年、監査を実施し、事務処理に支障がない場合のみ、翌年度も契約している。</p> <p>当局内の担当部署で行う。</p> <p>特定の土地に係る売払い、貸付等について業務委託している。</p> <p>今回のケースの場合は、入札参加届出書は提出したが、入札価格を積算している中で、期間・工期・旅費の問題等で辞退したものである。</p> <p>予定価格を積算する上で、従来の宿舎建設工事の落札結果等を考慮して、諸経費率及び実勢率を見直した結果、非常に厳しい予定価格になったためと考えている。</p> <p>実績はない。</p>
<p>【事案4】 契約件名：福島県内税務署の清掃等委託業務 契約相手方：常光サービス株式会社 契約金額：5,134,500円 契約締結日：平成20年4月1日 担当部局：仙台国税局総務部会計課</p> <p>今までの事案と比べて、入札公告から入札参加届出書の提出期限までの期間が長い理由は何か。</p> <p>福島県内税務署の清掃を、1者で実施するのか。</p> <p>業務を行う上でのセキュリティに関する規定等は設けているのか。</p> <p>【事案5】 契約件名：自動車用燃料の購入 契約相手方：カメイ株式会社宮城支店 契約金額：41,071,401円（単価契約予定調達総額） 契約締結日：平成20年4月1日 担当部局：仙台国税局総務部会計課</p>	<p>関係法令等においては、10日間以上の公告期間を設けるよう規定されているが、より多くの参加者を募るために、できる限り長く公告期間を設けた結果である。</p> <p>推測であるが、福島県内にある本社及び営業所に対応するのではないかとと思われる。</p> <p>秘密の保持に関する条項を契約書に設けている。</p>

意見・質問	回答
<p>自動車用燃料の購入に当たっては、従来からも年間契約で行っているのか。</p> <p>値段が大幅に上下した場合は、どうするのか。</p> <p>契約金額を変更すると、当該契約にはどのような意味があるのか。</p> <p>広範囲をカバーできる業者は、契約業者以外にもいるのか。</p> <p>値段は相場よりも安いのか。</p>	<p>職員の定員削減による事務の効率化の観点から、国税局で一括契約するようになったのは最近であるが、従来からも各税務署単位で、年間契約により行っている。</p> <p>変更契約を行っている。</p> <p>当局においては、調査等が広範囲に及ぶこともあることから、どの地区でも使用できるカードを利用することで、広範囲をカバーできて、ある程度、安定した価格でガソリンを購入できるというメリットがある。</p> <p>現在、調査中だが、数者あると聞いている。</p> <p>スケールメリットがあるため、値段は相場よりも安い。</p>
<p>【総評】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 入札公告から入札実施までの期間にばらつきがあるため、積算等に時間が必要な案件については、十分な期間を確保すること。 2 予定価格に極めて近い落札率の場合は、過去の同種の案件を調べるなど、一定の調査を実施すること。 3 長期的な課題として、職員の定員削減による事務の効率化と契約の広域化により地元零細業者が排除されることとのバランスについて、検討すること。 	